



スノーフェスティバル



実施期間：令和6年2月23日(金)～24日(土)

目的・趣旨

- 子供たちの健やかな成長にとって大切な自然体験、社会体験、生活体験等、体験の大切さを伝えるとともに、その機会を提供する。
- 冬の国立妙高青少年自然の家を家族やグループ等に広く開放し、冬の様々な体験活動を通して、自然や自然体験活動への興味関心を高める。

事業概要

【参加者数】 23日(金)前泊37名 24日(土)日帰り60名

【実施内容】

ナイトプログラム「ナイトスノーシューハイク」

スノーフェスティバル「そり・チュービング」「クロスカントリースキー」「雪遊び」

「スノーシューハイク」「スノーラフティング」「足湯」

「牛乳パックフォトフレーム」「壁掛けスクイーズ」など

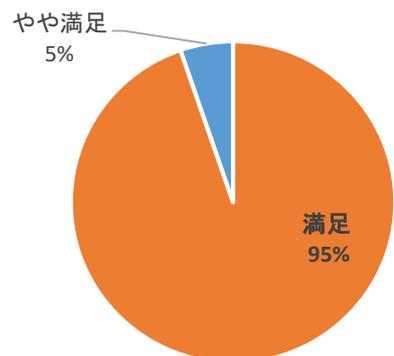
事業のポイント

- 安全面に配慮したプログラム運営をした。
- 休憩所となるプレイホールを中心として、活動エリアをコンパクトにし、参加者が様々なブースに行き来できるように配置した。
- 親子で楽しめる冬ならではの自然体験活動のブースを出展した。
- 荒天時も想定し、「クラフトブース」「足湯」「絵本・積木コーナー」を準備した。

成果

- 参加者の事業全体をとおした満足度は、「満足」「やや満足」を合わせて100%となった。
- 天候にも恵まれ、時間いっぱいまで各ブースで活動する参加者の姿が見られた。
- 前泊者を対象としたナイトプログラムでは、普段体験できないような「ナイトスノーシューハイク」を実施し、参加者からも好評であった。

参加者満足度



事業の様子



スノーラフティング



クロスカントリースキー体験



そり・チュービング



足湯コーナー



牛乳パックフォトフレーム



絵本コーナー

参加者の声

- 楽しかったです。ありがとうございました😊
- 今、小学六年生なのでこのようなイベントに参加できるのも最後の機会と思い参加しました。職員の方、ボランティアさん等とても優しく楽しかったです。クロスカントリーではもう少し長いコースを歩いて（滑って）景色も楽しめたかったです。また中学生でも参加できる企画もあれば嬉しいです。
- かまくらづくり、スノーキャンプもやってみたいです。

課題

- 積雪量や当日の天候によって、参加者の駐車スペースや活動内容に大きく影響する。冬季の自然体験活動を思い切り楽しんでほしいが、運営面での難しさもある。
- 冬季の自然体験活動となると内容が固定されがちのため、やり方を工夫しながら新たなプログラムを提供していく必要がある。